

# こぶしの風

(題字: ぼっぽ 中島克人さん)

第2号

平成24年5月10日発行

発行: 社会福祉法人信濃こぶし会

広報誌こぶしの風編集委員会

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村神穂4026番地1

電話 (0265) 35-8511 FAX (0265) 35-9016

URL <http://www.isoft.jp/hp/kobushikai/main/>

E-mail kobushi@dia.janis.or.jp

## 大きな桜の木の下で



飯田市美術博物館「安富桜」前にて

## 目 次

「合い言葉は…」こぶし園・第二こぶし園 園長	2 P
新たにスタート「相談支援事業」	2 P
平成24年度 重点事業・予算	3 P
事業計画の	4・5 P
事業所 ヘルパーステーション小川、ぼっぽ	6 P
グース、パドルダッククラブ	7 P
利用者さんの横顔・職員の素顔	8 P
人事異動・編集後記	8 P



(作: オーさん)

安心して暮らせる地域をつくるために

# なかよく はたらく げんきに ぐらす



こぶし園・第二こぶし園  
園長 小椋吉範

平成24年度のこぶし園・第二こぶし園の合い言葉は「なかよく はたらく げんきに ぐらす」です。四つの言葉には次の願いが込められています。

**なかよく**…二つの園がいっしょになって、違いを認めあってゆこう。

**はたらく**…持てる力を発揮し、働く生活で工賃アップを目指そう。

**げんきに**…心身ともに健康・安全第一、そして体力増進 体力維持を図ろう。

**ぐらす**…地域の中で、生き生きと生活し、自らの生活を楽しみ、自立しよう。

以前から、挨拶・笑顔がこぶし園・第二こぶし園の顔と言われるくらい伝統になっています。辛いことや悲しいこともあっても、みんなで乗り越えてきた証だと思います。

地域の皆様にもご理解をいただき、私たちの活動を支えていただいている。「薪の原木があるで使わんかな」「ネギの苗ができたに」「盆花に使って」とか、さまざまなボランティアさん、土地の貸与等々。おかげさまで50余名の利用者さんが生き生きと働く場所や仕事がたくさんあります。

お世話になるだけでなく地域に貢献する園の活動も目指しています。園地の清掃や整備、落ち葉集め、花の配布など、美しい地域づくりで喜んでいただける仕事にも積極的に取り組みたいと思います。



## 新たにスタート「相談支援事業」

### 相談支援事業、1年かけて研究検討

今年4月から相談支援事業が大きく変わります。国では3年間かけて介護保険と似た形の相談支援事業にしようとしています。

- それは
- 指定特定相談
  - 指定一般相談
  - 障害児相談支援 の3つです。

今までの相談事業（当法人ではハミングバード）は指定一般相談として、地域移行地域定着を担うこととなっており、1年間はみなし継続となっています。したがって当法人としてはこの1年のうちに指定申請するかどうか決める予定です。

障がい児支援については「自立支援法」から「児童福祉法」の事業に移すことになっていますから、児童の相談支援事業が新たに創設されます。当法人には放課後等デイサービス



スがありますから、早い時期に指定申請したいと考えています。

指定特定相談については、国や市町村の動向や飯伊圏域の動向を見ながら指定申請をしたいと考えています。

この事業は市町村や同業福祉サービス事業者との連携が重要なことから、当法人としてはこの4月から専任者を置き、この事業のあり方や進め方を研究検討をしていきたいと考えています。

理事長 片桐秀人



# 信頼される施設運営を目指して

## =今年度の新規・重点事業=

### 1. 今年度の新規事業

#### ①相談支援事業の開始

障害者自立支援法等の改正で相談支援事業が大きく変わります。当法人としては、別記のとおり実施することとします。

#### ②重度者ケアホーム建設の準備

重度の障害をお持ちの方々の、地域生活ができるようにケアホームを考えております。今年度は、そのための用地取得を予算計上しました。今後は、ホーム建設に向けて規模や資金計画などを検討します。

#### ③職員駐車場の新設

こぶし園・第二こぶし園も年々利用者・職員や来園者が増え、そのための車両駐車場が手狭でその確保が課題でした。このたび、地主さんのご理解を得て新設することとなりました。場所は約200m離れたところですが、約20台が駐車できる予定です。

### 2. 今年度の重点事業

#### ①安心・安全な施設運営

引き続き「安全委員会」を設置して、昨年度に

策定した各種「マニュアル」を見直し、現場で使いやすい内容に改めます。

委員会は年4回を予定し、日常発生する「ヒヤリハット」も集約し、再発防止に努めます。

#### ②職員のスキルアップ

研修委員会を設置して2年目の今年度は、策定した研修計画に沿い各種の職員研修を実施します。新たに新入職員研修を取り入れ、法人職員としての研修の他、担当職員を配置して現場での活躍に資します。

#### ③事業内容の広報

当法人の事業内容を広く知っていただくため、この「こぶしの風」を年4回発行します。その他、ホームページも親しみやすい内容に更新する予定です。



研修会風景

## 平成24年度 予算書(抜粋)

社会福祉法人 信濃こぶし会 (単位:千円)

科 目	金 額
経常活動収支	訓練等給付費収入 224,228
	利用者負担金収入 4,184
	経常経費補助金収入 915
	会計単位間繰入金収入 7,125
	経理区分間繰入金収入 15,108
	その他収入 19,102
	経常収入 計 261,826
	人件費支出 154,829
	事務費支出 24,941
	事業保支出 16,427
	その他支出 21,356
	経常支出 計 217,553
	経常活動資金収支差額 44,273
施設整備等収支	施設整備等補助金収入 0
	固定資産取得支出 9,050
	施設整備等資金収支差額 -9,050
財務活動収支	積立預金取崩し等収入 0
	積立預金積立支出 6,860
	財務活動資金収支差額 -6,860
当 期 資 金 収 支 差 額	28,363

## 平成24年度 予算書(抜粋)

こぶし園就労支援会計(生産活動) (単位:千円)

科 目	金 額
生産活動収支	農園芸事業収入 1,100
	梅事業 // 1,050
	干柿 // 2,300
	まき // 1,600
	受託 // 1,780
	その他収入 4,460
	事業収入 計 12,290
	材料費支出 1,670
	利用者工賃// 7,270
	事業費 // 1,350
	その他支出 2,000
	事業支出 計 12,290
	事業活動資金収支差額 0
施設整備等収支	施設整備等補助金収入 0
	固定資産取得支出 0
	施設整備等資金収支差額 0
財務活動収支	積立預金取崩し等収入 400
	積立預金積立支出 400
	財務活動資金収支差額 0
当 期 資 金 収 支 差 額	0



## ☆平成24年度こぶし園事業計画☆

- 1 こぶし園は、就労移行支援事業・就労継続支援B型事業を展開しています。
  - (1)日中活動を通して、職業習慣・あいさつや身なりの習慣を確立する。
  - (2)公共職業安定所への求人登録、職業適性検査受検への同行。
  - (3)職場見学、職場実習の計画策定。
  - (4)職場開拓、求職活動。
  - (5)社会生活の充実が図れるよう、利用者さんの平均工賃アップに向けた取り組み。(干し柿・まき等生産)
- 2 こぶし園での主な生産活動として、施設外就労では、(株)丸一パッケージさんにてダンボール作業に取り組んでいます。利用者さん5~6名と職員1名が会社へ出向き、実際に企業内で就労活動をしています。施設外就労では、9:00~15:30まで、丸一パッケージさんの日課に合わせて活動しています。

受託事業では、(株)小林製袋産業さんより委託して頂いている、農業用資材（害虫、動物避け）の製造、



## 平成24年度事業計画

### ☆こぶし園との共同活動☆

#### ●自主製品活動

利用者が各作業班に分かれて、野菜や盆花・椎茸の栽培収穫、薪製品・ジャム等の加工品の販売を行っています。

#### ●地域の皆さんとの交流活動

ヤクルトの配達ボランティア（豊丘村の委託による



## こぶしの風

出荷作業や特殊農業用マルチ巻き取り、袋詰め作業に取り組んでいます。また、(株)丸一パッケージさんより委託して頂いている、馬刺しの出荷用箱折り作業にも取り組んでいます。

官公需事業では、村から委託して頂いている、豊丘村リサイクルステーション管理（毎週日曜日）や豊丘靈園除草運搬作業（年4回）、喬木村公園清掃業務・園地整備活動に取り組んでいます。

- 3 こぶし園事業所活動として、「しあわせの会」（月1回）を実施しています。「しあわせの会」では、社会生活を送る上での必要な知識やルールを身につけるための活動です。テーマに沿った話し合い、料理教室、映画鑑賞、スポーツ等を行っていきます。また、今年度より、運動の時間を設定し、運動不足の改善、気分転換を目的に運動する時間を積極的に設けていきます。

リピーター続出  
こぶしの製品



独居高齢者宅のお元気ですか訪問、毎週金曜日）、各種ボランティア団体の皆さんとの作業交流会、隣接している豊丘中学校の生徒の皆さんとの交流（作業・昼食会）等を予定しています。

### ☆第二こぶし園独自の活動☆

#### ●多目的班活動

ウォーキングでの体力づくりや絵画やカレンダーなどの創作活動、また花壇を造って園地整備を行います。

#### ●毎月第3水曜日「事業所の日」

利用者の皆さんのご希望・ご要望を考え、毎月担当職員が計画をします。主な目的と内容は…

- 地域の各種サークルの皆さんとの交流を通して、第二こぶし園を広く知って頂きます。
- 楽しみ（外出や調理実習等）を通して社会のルールを学び、社会体験の充実を図ります。
- 季節の行事、スポーツや音楽を楽しみ、リフレッシュの機会とします。





## ☆4月の行事 お花見昼食会☆

晴天にも恵まれ、青色の空に薄ピンク色の桜の花が映えるなか、毎年恒例となっているお花見昼食会が、お隣の豊丘中学校校庭の桜の木の下で行われました。本当は1週間前に行われる予定でしたが、桜の開花の遅れにあわせて今年は1週間遅いお花見昼食会でした。この日の昼食は、おいしい味噌ダレたっぷりの五平餅に具沢山の豚汁、浅漬け、ホットケーキ。桜の花の魅



豊丘中学校校庭の桜並木



力にも負けないメニューとなり、「おいしー！」「五平餅うまい！！」「豚汁大好き！」と参加者全員が舌鼓を打ちながらいただきました。五平餅はよっぽど美味しいかったようで、一人で「5本食べた！」という利用者さんもいらっしゃいました。

お腹が一杯になり少し食休みをしていると、頭の上を覆いつくす桜の枝が時折吹く風にゆれ、花びらが舞うと「きれいだな～。」「すごい！」と歓声が聞かれました。

“花より団子”…、とは言うものの、満開の桜もしっかりと堪能できたお花見昼食会となりました♪

とともに、安心安全な施設整備に努めていきたいと思います。

また、元気に活動するためには、体を休めることプラス楽しみも必要です。

昨年度は、ケアホーム合同余暇活動として計5回の行事を行ないました。

そのうち2回はプチ旅行として松本や静岡県へ出かけ、その他はカラオケや買い物、ボウリング…と様々なお楽しみ企画を実行できました。

今年度も利用者さんから、「セントレアに行きたい」「ピクニックに行きたい」「温泉に行きたい」といった、たくさんの希望が出ています。

利用者さんにとって、頑張れる活力になるようなお楽しみを計画し、希望を叶えていけたらと思っています。



3月下旬から「小川ハイツ」に新たに1名の利用者さんが加わり、新しい仲間を迎えるという嬉しい新年度のスタートとなりました。

これでケアホームの利用者さんは、合計22名のご利用となります。定員は24名ですのであと2名のご利用が可能です。

今年度も前年に引き続き、見学や宿泊体験を通じてケアホーム生活の様子を多くの方に知ってもらい、「自分らしい生活」を見つけていく1つの材料になれば…と思っています。

利用者の皆さんに、より安心できる生活環境を提供できるように、利用者さんを見て「今日は調子が良さ

そうだな、悪そうだな」といった「いつもと違うな」という、気づく事を大事に考え、「ひやっとしたこと」「はっとしたこと」を世話人同士が共有していく



三ヶ日町みかん狩りにて





ヘルパーステーション小川は、利用者さんの「〇〇がしたい」「一人だと心配だから助けてほしい」、日ごろ支援をしている方が緊急の用事が入ってお困りの時、ちょっと気分転換をしたい時などにお手伝いをさせていただいている。

#### 今まで支援させていただいた主な内容は…

「買い物に行きたい」「温泉に行ってゆっくりしたい」「体のためにプールに行きたい」「おいしいものを食べに行きたい」「映画を見に行きたい」「急に用事が入ったので預かってほしい」「会議などに出席しなければいけないので終わるまで預かっていてほしい」…

などなど。  
今年度も引き続き、利用者さんや日ごろ支援をされている方のご希望をお聞きし、できる限り沿えるよう計画を立てサービ



#### ～平成24年度の活動について～

平成24年度のユアサポートぽっぽは、新しい利用者さんを迎えて、新鮮な気持ちでスタートしました。

ぽっぽでは創作活動をしていますが、そのなかのひとつに「ぽっぽあーと」があります。これは利用者さんのニーズを知るために手段にもなっています。白い半紙を前に話をしていると、思いがけない「ことば」が引き出され「書」になります。利用者の「今の思い」に近づける「ぽっぽあーと」の活動を、これからも大切にしていきたいです。



スを提供させていただきたいと考えています。

それと同時に、提供させていただいているサービスの種類や内容を一人でも多くの方に知ってもらい、利用していただけるような活動をしていきたいと思っています。

また、利用者が安心して安全に過ごせるよう同行させていただくヘルパーの技術と知識の向上を図り、少しでも満足して過ごしていただけるよう努力いたします。

生活支援センター内の「ぐーすか家」は短期入所のサービスも行っています。緊急時などのお困りの時はお気軽にご相談ください。



ぐーすか家の室内

そして、今年「ぽっぽあーと展」は3年目を迎えます。「書」を通して様々な方たちと出会い、繋がりが生まれました。今年も新たな出会いと、繋がりを大切に「ぽっぽあーと展」を、地域に広げていきたいです。

その他にも、日中活動の箱折り、POCO商品作りがありますが、更なる充実をはかっていきたいと思います。

また、講師の先生による運動療法、音楽療法もプログラムに取り入れています。利用者の身体機能の維持と、健康な心身作りに効果をあげています。



一生懸命作ってます。POCO商品

そして、四季折々のお出かけドライブ、社会体験プログラム等も計画しています。

利用者さんにとって充実した楽しい一年になりますよう、おひとり おひとりの「こんなこと したい」「こんなこと 困っている」という思いを大事に関わっていきたいと思います。

## グース ☎33-5075

春…無事学校の卒業式や入学式等も終わり、またそれぞれの新たな生活をスタートさせています。グースでも新たなお友だちを迎える、賑やかに楽しく笑顔の絶えない1日1日を過ごしています。先日保護者の方から、「グースは子どもにとって第2のお家のように…」とおっしゃっていただきました。私たちの目指していることを、保護者の方が思っていて下さったこと、本当に嬉しかったです。その言葉を糧に今年度も、「安心して過ごせる第2のおうち」を目指していきたいと思います。

今年度は「自分の時間の過ごし方」「みんなと一緒に時間の過ごし方」を、放課後・休みの日を通して、スタッフも一緒に経験し、考えていくべきだと思います。また、昨年度同様各月のイベントを企画し、社会体験や調理実習を行い、出掛けることの楽しさや、食べ物の大切さ、作る人の大変さを経験し、これから



卒業・進級パーティー  
主役のふたり♪

成長していく中で、役立てていけるようなイベントの計画をしています。

### ☆活動報告☆

卒業式の後は、長い春休み♪今年の春休みは、「卒業・進級パーティー」「いちご狩り」「お昼作り（2回）」を行いました！



そろそろ焼けた⁈  
このたこ焼き☆  
このハンバーガー<sup>お</sup>いしいかしら…



うまいぜ!! いちご!!



その他の日も、近所の体育館へ行ったり、天気の良い日には往復4kmほどの公園へ散歩に行ったり、プールに行ったりと充実した春休みが過ごせました。

「私もしたい」という利用者さんからの感想が聞きました。

また、「僕の観た映画を友達と一緒に観たい！楽しい映画だからパドルダックの友達にも観せてやりたいんだ！」「回り寿司も食べたい！」「電車も乗りたい！」「誕生会や体育館の活動内容の司会も交代でリーダーになりたい」などたくさんの希望がでてきているので、自己選択が出来る企画を考えていきたいと思います。

## パドルダッククラブ ☎33-5288

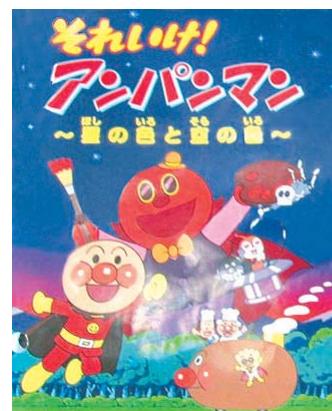
やっと桜咲く春爛漫になりました。入学、進級で新しい生活に慣れてきた頃でしょうか。新しい出会いに毎日緊張している様子です。

今年の目標は「パドルダックの友達と一緒に、社会交流に挑戦する」ことです。「あのバスに乗ってみたい！」と希望があり、さっそく市内巡回バスに友達と一緒に乗ってみました。「楽しかった！！」「ドキドキした」「違



高森町丸山公園にて

なが~い滑り台を友達と一緒に滑ります。  
「友達とつながりたいんだよ」「待って～」「オッケー！  
レッツゴー」「つながったぞ！」「やったー！」



プラネタリウム 3回行ったよ。



暗いお部屋が苦手な人もアンパンマンで楽しく観れたね。大きい人は皆既日食の勉強をしました。まだ行けてない人は夏の空へ→

## 利用者さんの横顔

### 第二こぶし園

小木曽一真さん

第二こぶし園「農園芸芸」で仕事をしている小木曽一真さんは、畑に行って草を取ったり、野菜を植えたり、収穫の仕事をしています。特に好きな仕事は、集めてきた落ち葉を腐葉土（堆肥）にすることです。

仕事のほかには木工をしたり、魚を取ったりする「わな」を作るなどの工作が大好きです。今は自分のお給料でハンダゴテを買って、配線のハンダ付けをしてみたいそうです。

一真さんからのひとことを紹介します。「僕の自慢は、畑仕事の合間に畑からヤジリなどの石器を探し出すことです！集めた石器はダンボールの箱に飾って第二こぶし園にあります！ぜひ、見に来てください♪」



## 職員の素顔

### 第二こぶし園

小室 喜代子さん  
(サービス管理責任者)

第二こぶし園でお世話になっています小室喜代子と申します。信濃こぶし会には、平成16年からお世話になり、法律の改正や新事業の立ち上げなど、貴重な体験と多くの方との出会いを経験させていただき、感謝しています。花が好きな父母の影響で休日は、四季折々の花を楽しみに観光地やフラワーパークに出かけています。今まで見た中では…富士芝桜まつりや形原温泉のあじさいまつりなどが印象に残っています。花についての目標は「日本三大桜を見ること」です。



根尾谷薄墨桜・山高神大桜の太い幹に感動し、残るは三春滝桜のみです。ちなみに私は行った先での「ご当地キティ」を集めるのが密かな楽しみです♪こんな私ですが、今後ともよろしくお願いします。

## 職員の異動

### 相談支援事業

相談支援員

林 裕子さん

『ユアサポートほっぽ』から



高台にあるこぶし園からは、伊那谷の大パノラマが見えます。夜景が特にすてきです。異動になり再びその景色を見ることができました。

ご本人やお家の方の想いを聴き取りつづける相談支援でありたいと思います。よろしくお願ひいたします。

### ユアサポートほっぽ

生活支援員

増田 明菜さん

『第二こぶし園』から



こぶし園・第二こぶし園で4年勤務し、今年度より、ユアサポートほっぽでお世話になっております、増田明菜です。今までの経験を活かしながら、更にいろいろなことを学び、より良い支援をしていきたいと思います。これからもご指導よろしくお願いします。

### 第二こぶし園

生活支援員

村澤 梢さん

『グース』から



毎日たくさんの利用者さんとお話ししたりするのがとても楽しいです。

がんばりますのでよろしくお願いします。



●早いもので、「こぶしの風」創刊から2号目の発行となりました。日頃は、法人内でもあまり顔を合わせることがなかった各事業所の職員が、広報誌の制作により、お互いを知る良い機会となっています。●東日本大震災から1年。人と人との『絆』を深めようと、全国各地で活動が続いている。「こぶしの風」が利用者さん、家族、地域の方々の絆をつなぐ広報誌であるように願います。

●季節ごとに吹くさわやかな風のように、これからも「こぶしの風」を発信していきたいと思います。

編集委員 木下美貴